



<感想文>

夏山登山の第三回のトレーニング（リトル比良縦走）

若林憲治

二回目の白坂アイゼントレーニングが雨で中止になり、三回目のリトル比良はトレーニングの必要性を感じ、この三連休事前の天気予報雨マークは無く晴天との報道に、雨のキャンセルは無いが暑さ対策は万全を期する必要があるも雨よりはまだ良しとの事で、暑さ対策は万全にと心して参加の意思を伝えた。

7時20分京都駅に15名集合24分発の湖西線乗車 近江高島到着 駅より登山口の神社迄歩き始めると皆流れる様な汗に先の山行思いやられるも、白坂近くで、あまりの暑さにこの段階で縦走は止めるリーダー判断が出た。それから間もなく一名睡眠不足が原因と思われる熱中症の症状が現れ（吐き気）、一名 二日酔いに寄る体のだるさ、スタート時からこの暑さは無理したら駄目と途中リタイヤする事も考えておられた二名、計四名は待機する事にした。残り11名は無理をしない範囲で岳山近くまで登山も矢張り暑さは過酷であった。風もなく湿度は高く猛暑であり途中から引き返しの懸命な判断で有った。待機組(4名)と折り返し組(11名) 別れた場所にて合流して全員で下山。

帰宅してニュースで知ったが滋賀県の気温は38.5度との事であった。京都は全国一高い気温。山行 雨の中止も有るので猛暑の中止も有って良いのかな? 考えさせられる登山であった。猛暑の中での山行ご参加の皆さんお疲れ様でした。

山下剛史

当日は雲ひとつ無い晴天に恵まれ過ぎました。天気予報で今年一番の暑さになる中での山行は、家族の方から何でこんな暑い日に山に登ると言われたことでしょうか。本当に暑かった。皆んな無事下山できて良かった。感想はこの一言につきます。



山行はゆっくりとしたペースで、20分ごとに休憩がありましたが、滝のように汗が流れ、休憩の時に凍らせたペットボトルで首すじを冷やしながらの山行でした。トレーニングを通り越し、暑さとの闘いでした。

暑さの為、縦走出来ず、道半ばにもならない距離で引き返すことになり、残念でした。必ずリベンジしましょう!!

